

御案内 『伝統構法による建築の修理技術の研修 第2回』 -茨城大子研修会-

平成22年2月1日

主催 特定非営利活動法人 伝統木構造の会  
担当 伝統木構造の会大工会  
担当 災害支援プロジェクト  
助成 芸術文化振興基金  
助成 伝統木構造の会中越沖地震義捐金



芸術文化振興基金

伝統木構造の会では、「芸術文化振興基金」と「伝統木構造の会中越沖地震義捐金」よりの助成金をもって、昨年11月に柏崎市五日市で被災建物視察と木造建築耐震診断、補強に関する研修会を開催致しました。35名の参加者と講師の先生と五日市の地元の協力により、建物や地形に残された地震の痕跡からあらためて伝統木造建築に求められる耐震性について学ぶという貴重な機会を得ることができました。

第2回研修会として、地震で被災したことを想定した根継ぎや柱の取替など木造修理技術研修を茨城県大子町で開催いたします。当会では、平成19年の中越沖地震以後に被災地の損傷を受けた木造建造物の修理に伝統技術を活かせないだろうかという情報収集し、一方会員には義捐金を募りました。実際の建物を教材に伝統構法による修理技術を習得する研修会を大工、設計者を対象に開催し、技術の研鑽に努めることで、芸術文化振興財団の助成金交付決定となりました。前回欠席でも構いません。会員・非会員に限らず、大工・設計者に限らずより多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。

日程/内容：詳細内容は検討中 参加者には持参道具、車の乗合情報、役割分担などと一緒に内容も再度連絡します

3月6日(土) 13:00

の〜んびりのさと 集合

研修1：木造の修理技術

- ・腐朽診断と修理方法の選択
- ・繰り返し解体ができる仕口・継手
- ・柱取替・根継ぎ、土台取替の方法

19:00 懇親会

3月7日(日) 9:00

研修2：木小屋をモデルに実地研修

視察1：木造建築修理現場 15:00 閉会

会場：茨城久慈郡大子町下野宮 の〜んびりのさと

宿泊：茨城久慈郡大子町下野宮 冥賀の里 (旧保育園) 寝袋持参

講師：菊池均先生

交通：電車/ JR水郡線 下野宮駅下車 自動車/ 東京より車約3.5時間

募集人数：15名程度

参加費：2日間参加の場合 会員9,000円 非会員12,000円 若手大工/学生/地元7,000円

原則は2日間参加ですが、1日だけの参加も認めます。

申し込み方法：下添の申込用紙にご記入の上、3月3日までに FAX 03-3375-8447

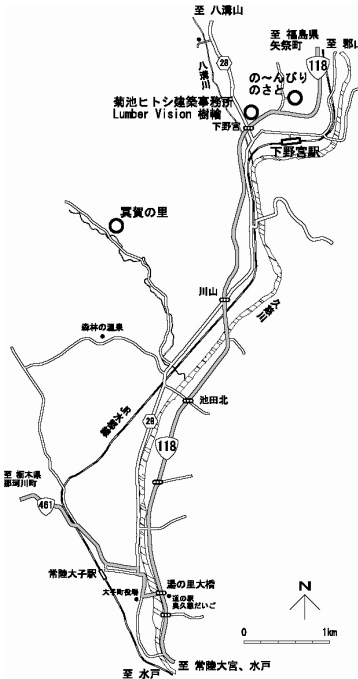
お問い合わせ：特定非営利活動法人 伝統木構造の会事務局 東京都渋谷区代々木2-36-6

TEL: 03-3370-8528 FAX: 03-3375-8447

Email: dento@mbn.nifty.com

スタッフ参加：スタッフとして協力いただける方は事務局へ連絡して下さい

3月5日 13:00 菊池ヒトシ建築事務所 集合 試験体作成等の作業を行います



案内図



写真左/木小屋 右/冥賀の里

担当者：石田信男、井上説子

当日の緊急連絡先：井上説子 / 090-6492-4442 菊池均 / 090-3062-4767

『伝統構法による建築の修理技術の研修 第2回』－茨城大子研修会－

申 込 用 紙

氏名：		以下の①、②から1つずつ、該当する項目に○を付して下さい	
生年月日：		①会員・非会員・若手※・地元一般者	
		②大工・施工者・設計者・スタッフ・その他	
住所：	〒	TEL 番号：	(自宅) (携帯)
E-mail：		FAX 番号：	
勤務先		勤務先 TEL：	
会場までのアクセス	<input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> 自家用車 自家用車で参加される方は、空き席の数を右に記入して下さい。 人 <input type="checkbox"/> その他 ( )		

※ 30歳以下の大工、設計者、学生

以下の□にチェックを付けてお申し込みください。

A (テキスト代等)	<input type="checkbox"/> 会員 2,000	<input type="checkbox"/> 非会員 5,000	<input type="checkbox"/> 学生・地元一般者 0
B (金額は共通となります)	<input type="checkbox"/> 3月5日の夕食	1,500	(スタッフのみ)
	<input type="checkbox"/> 3月5日の宿泊	1,500	(スタッフのみ)
	<input type="checkbox"/> 3月6日の朝食	500	(スタッフのみ)
	<input type="checkbox"/> 3月6日の昼食	1,000	(スタッフのみ)
	<input type="checkbox"/> 3月6日の夕食と懇親会	2,000	(参加者全員)
	<input type="checkbox"/> 3月6日の宿泊	1,500	(参加者全員)
	<input type="checkbox"/> 3月7日の朝食	500	(参加者全員)
	<input type="checkbox"/> 3月7日の昼食	1,000	(参加者全員)
	<input checked="" type="checkbox"/> 共通費 (会場費、謝礼等)	1,000	(参加者全員)
計	参加費 A+B	円	

参加費は現地で徴収しますが、予算作成の都合上、以下の記入をお願いします。

参加費合計 円

領収書の宛名 会社名 個人名